

運輸安全マネジメントの取組

平成29年5月15日
有限会社 美ら島

1 輸送の安全に関する基本的な方針

(1)安全方針

社長及び経営トップから全従業員にいたるまで、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、従業員に対し輸送の安全の確保が最も重要であることを徹底させます。輸送の安全の向上に努力し PDCAサイクル「計画Plan 実施Do チェックCheck 見直しAct」確実に実施して全従業員が一丸となって、輸送の安全に努めます。

(2)安全重点政策

- ①全従業員に飲酒運転、速度超過防止の指導教育を致します。
- ②物損事故(無責/有責)構内事故防止の徹底。
- ③ヒヤリハット情報や、ドライブレコーダーの有効活用し指導教育を致します。
- ④お客様にシートベルト着用の声掛けを徹底致します。
- ⑤携帯電話・スマートフォンの使用方法指導教育を徹底します。

2 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

- ・平成28年度酒気帯び0件 人身事故0件
- ・平成28年度物損事故12件 内有責9件 無責3件 (軽微接触/構内も含む)
- ・全乗務員のゴールド免許取得は達成できませんでした。

- ・平成29年度物損事故 30%削減目標

3 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

- ・平成28年度重大交通事故0件。
- ・平成29年度0件を目標。

4 安全運行に関する投資

- ・全車両GPS付き無線機導入(車両位置が把握でき緊急時など迅速な対応可能)
- ・ドライブレコーダーにて事故や苦情等発生時の映像を検証し安全教育
- ・全車にデジタコ導入(現4台今後全車両へ順次導入)
- ・最新の安全装置搭載の新車を1台導入
(衝突被害軽減ブレーキ、運転注意力監視モニター、車間距離警報装置)搭載車両

5 安全管理規程 (別紙のとおり)

- *携帯電話・スマートフォンの取扱いに関する社内規程を設けました。

6 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

- ・毎月各運転者にて事故防止目標を設定し唱和点呼を行い安全運転に努める。

- ・ヒヤリハット情報や他社の交通事故情報収集し活用する。
- ・ドライブレコーダーの事例映像を活用し安全教育指導。
- ・無事故・無違反運転者の個人表彰。
- ・健康診断の検査結果に基づき保険指導の実施。
- ・外部講師の研修、講習会開催し意識の向上、未然防止を図る教育を実施。
- ・安全マネジメントの浸透に努め実施状況などをチェックし輸送の安全を確保。
- ・車両整備の徹底及び異常個所の早期対応や事前予防対策。

7 輸送の安全に関する教育、研修

項目	実施内容
安全運行教育	運転者に対して行う指導監督指針を基に教育指導
安全対策会議	役職者で構成し輸送の安全に対する意見交換及び安全、快適確実な運行実現に向けて定期的に情報収集
事故防止対策	ヒヤリハット情報及びドライブレコーダーを活用した安全教育 他社の事故情報収集し活用
事故防止運動	季節毎にて地区交通安全協会、交通事故防止運動参加
安全講習	適性診断一般講習 適齢診断対象者 外部講師招き講習会、研修会開催
整備講習	車両整備研修会、日常点検のポイントや故障時対処法
実技研修	交通事故多発箇所の確認 観光地や施設場所の確認 運転技量、マナー向上 やさしい運転研修 非常口脱出誘導訓練 救急救命講習AED取扱い消防署にて
接客マナー研修	サービス業として接客マナー研修
健康管理	定期健康診断及び無呼吸症候群検査 特定検診指導実施
管理者講習	運行管理者一般講習 整備管理者講習研修会参加 運輸安全マネジメント講習研修会受講

8 社内組織図及び緊急時(重大事故・災害時)などにおける連絡指示組織図は、別紙のとおり。

9 輸送の安全に関する監査

輸送の安全に関する計画の実施状況を確認致しました、一部不備があり改善を指示しました。年に1度適正に実施されているか内部監査致します。

10 安全統括管理者（取締役副社長）

11 行政処分の公表

行政処分はありません。